



## こんな実践を見つけました！

活動例 「真夏のゲームフェスティバルをしよう」

### これからの特別活動を考え 実践するために



名古屋市学校教育研究会  
特別活動研究部 会長  
清水 克博

新学習指導要領の策定にあたって、特別活動についての論点整理が文科省で行われています。6月に公開された内容を見ると、「集団や社会の形成者という視点」から特別活動をとらえ、社会人までの活動を見据えた特別活動が意識されていることがうかがえます。

これまで小中高等学校の流れの中で活動に取り組んできました。しかし、そうは言つても実際に取り組まれている実践は、小学校、中学校の学年内だけを意識した実践が多く、学年、学校を越えた連続性は意識されていなかつたのが現状です。育成すべき資質・能力と併せて、社会人までの流れを意識した特別活動はどうあるべきかを今から考えておく必要があると思います。詳しくは文科省の教育課程部会特別活動ワーキンググループ（第8回）配布資料を見てみるとよいでしょう。

### 特別活動 アイデアコーナー

子どもたちが、もっと活発に係活動に取り組むことができるようにならねば…。

「学級目標を実現する」「子ども一人一人のよさを生かす」ことを意識しながら、子どもたちが係について話し合ったり、所属する係を決めたりするとよいでしょう！

**この1枚で、係編成はOK！！『係活動やる気UPカード』**

**係活動やる気UPカード**

番名前

① こんな係があれば学級目標が実現できる!! その理由も書いてみよう。  
例 OO係…OOOOだから、みんながOOOOになる。  
おわらい係…見て楽しいから、みんながおもしろくなる。  
遊び係…休み時間にもいっしょに遊べば、みんながながくられる。

☆ 係を選ぶ前に…自分が得意なこと・できること・好きなことは?  
自分得意なこと、できること、好きなことを記入。

② 係の候補を決める話し合い  
所属する係を決定

③ 自分が「生かせそうな力」「できそうなこと」「やってみたいこと」を参考に。  
【課題】男女で腕を組むのは恥ずかしい  
【よい点】みんなで協力できるところがいい

④ 「学級目標を実現すること」を意識して。  
自分が得意なこと・できること・好きなことを記入。

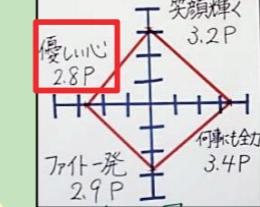
⑤ 「自分が得意なこと」「できること」「好きなことを生かして。  
⑥ 「頑張りたいこと」「挑戦したいことを記入。

数字を入れると効果的。

活動の目的を明確に！

学級目標達成度を示した「レーダーチャート」の活用

学級目標の達成度を「レーダーチャート」で表します。  
これを基に、活動のめあてを決めました。



今度の集会では、「優しい心」の達成度を伸ばしたいね！

互いの思いや考えを可視化するために！

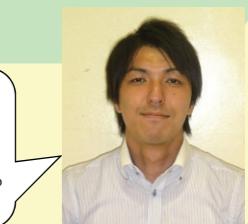
「ボールを運べ！フルドーザー」というゲームについて、みんなの思いや考えを「みんなの考え方ボード」にまとめ、話し合いました。



「みんなの考え方ボード」の活用

男女混合はいいけど、腕を組むのは…。

背中でボールを挟むならどうかな？



### 特別活動を学び合おうⅠ 6月17日

#### 自分の学級を誇らしく思えるように！

##### 学級目標の掲示の工夫

子どもたちや教師の思いを詰め込んだ学級目標は、みんなの宝物。

その学級目標の掲示の工夫を紹介しました。



- 虹をモチーフに7つの目標を表す。
- 紙皿に一人一文字ずつ書き、掲示を作成することで、学級目標を身近に感じる。



- 学級目標をマスクottキャラクターで表す。
- 様々な場面で活用することで、学級目標を常に意識できる。

##### キャリア教育と特別活動

子どもたちが社会の中で自分の役割を果たしながら自分らしい生き方を実現していく。そのためにはまず、「学級」という小さな社会の中で、自己実現する力を育んでいくことが大切だという講義がありました。



##### グループ学習・情報交換

話し合い活動や係活動、児童会活動などで、日頃から悩んでいることについて、グループで情報交換しました。



### 学級活動実技研修会 8月5日

#### 学級に温かい雰囲気を育むために！

##### 準備が簡単！すぐできるゲーム



手を順に重ねていき、「割れ」の合図で手をたたくゲーム



手で顔を隠し、「笑顔がぴったんこ」と言いながらどちらかの方向に顔を出すゲーム

初めて会った先生方ともすぐに打ち解けて、参加者全員で楽しく取り組みました。

#### すぐに役立つ！学級会の指導のポイント

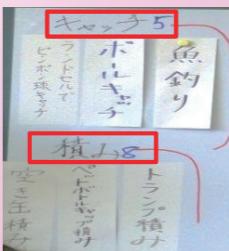
##### 模擬学級会を通して学ぼう

議題：「学級オリンピックをしよう」



##### ポイント①「集会の条件」を提示する

日時、場所、種目数などの集会の条件をあらかじめ示すことで、「決まっていること」と「話し合うこと」を明確にする。



##### ポイント② 意見を「短冊」に書いて提示する

短冊を動かしながら話し合うことで、意見を分類・整理できる。さらに分類・整理することで、種目の内容の偏りに気付き、よりめあてに合った種目を決めることができる。

どなたでも参加できます！  
特別活動に興味のある方・困っている方…  
気軽にご参加ください！！